

先端研究基盤共用促進事業シンポジウム2020

産学官の全ての研究者に開かれた研究設備・機器の実現に向け、大学・研究機関の先進的な取組を紹介します。また、研究基盤のプラットフォーム化の活動やネットワークの活動、ポストコロナ社会における研究環境のデジタル・トランスフォーメーション（DX）推進のための活動を紹介します。

日時 令和3年1月27日（水）13時30分～17時00分

会場 オンライン開催（Cisco Webexの予定）

締切 令和3年1月26日（火）17時00分

主催 文部科学省 **共催** 研究基盤イノベーション分科会（IRIS）

参加費

無料

事前申込
必要

プログラム

13:30 ～ 13:40 開会挨拶 梶原 将（文部科学省・大臣官房審議官）

13:40 ～ 15:05 共用プラットフォーム形成支援プログラムの成果報告

NMR共用PF	木川 隆則（理化学研究所・細胞構造生物学研究チームリーダー）
光ビームPF	小杉 信博（高エネルギー加速器研究機構・物質構造科学研究所長）
原子・分子の顕微イメージングPF	塚本 尚義（北海道大学 大学院理学研究院・教授）
風と流れのPF	坪井 誠司（海洋研究開発機構 地球情報基盤センター・情報技術担当役）
アトミックスケール電磁場解析PF	品田 博之（日立製作所 基礎研究センタ・技術顧問）

**15:05 ～ 15:20 先端研究設備プラットフォームプログラム及びリモート化・スマート化の推進について
下須賀 雅壽（文部科学省・研究開発基盤課長補佐）**

15:30 ～ 16:30 研究機器相互利用ネットワーク導入実証プログラム(SHARE)の成果報告

技学イノベーション機器共用NW	齋藤 信雄（長岡技術科学大学 工学部・准教授）
阪奈機器共用NW	古谷 浩志（大阪大学 科学機器リノベーション・工作支援センター・准教授）
ABC課題解決型共用システムNW	松尾 光一（慶應義塾大学 医学部・教授）
次世代医療研究開発基盤NW	小柴 生造（東北大学 東北メディカル・メガバンク機構・教授）

**16:40 ～ 16:55 研究スタイル・研究環境の変革（RX）へ向けて
永野 智己（科学技術振興機構・フェロー／研究監）**

16:55 ～ 17:00 閉会挨拶 仙波 秀志（文部科学省・研究開発基盤課長）

参加申込方法 以下の事前登録フォームからお申込みください

https://pf.mext.go.jp/admission/form_0001-37-2-2.html

※ご記入いただきました個人情報は「先端研究基盤共用促進事業シンポジウム2020」のために使用するもので、他の目的には使用いたしません。

